

こうら

第111号

2025年8月

6月定例会

議会だより

目次

注目事業		2
審議結果		4
VOICE (町民の声)	...	10

注目事業

6月
定例会

令和7年度 一般会計補正予算（第1号）

可決

補正額 **3,135万円** 補正後予算額 **43億7,468万円**

令和7年6月定例会が、6月9日から18日までの会期で開催された。
ここでは、令和7年度一般会計補正予算（第1号）と条例改正についてお知らせします。

調整給付不足額給付金



令和6年度に実施された定額減税において受け取った給付額に不足があった場合、追加で受け取る給付金。

2,400万円

保健福祉センター修繕料



古くなり、壁紙がはがれ、見た目も悪いと、以前から指摘されていた保健福祉センターの壁紙について修繕を行う。

181万円

予防接種委託



带状疱疹のワクチンは、生ワクチン（1回接種）と組換えワクチン（2回接種）があり、値段も異なる。

65歳以上の方を対象に、負担軽減のため、自己負担額を最高1回6,300円とし、その差額の必要経費について計上。

400万円

フリースクール等民間施設利用者支援事業補助金



フリースクールを利用する子どもたちの社会的自立を支援するため、利用に要する費用に対し、予算の範囲内において補助金を交付する事業。

*フリースクールとは、何らかの理由で学校に行くことができない、行きたくても行けない子どもたちが、学校以外の教育機関で学び、成長し、安心できる場所のことです。

36万円



甲良町税条例の一部を改正する条例

- ・ 公示送達について、インターネットを用いる方法の定義を示した改正。
- ・ 商品であって使用しない（標識がないもの）軽自動車等に対して、軽自動車税種別割を課さない規定を新設。
- ・ 道路交通法の改正（マイナ免許証の運用開始）に伴い、軽自動車税種別割の減免申請時における運転免許証の提示義務に係る規定等の整備。
等の改正。

甲良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

- ・ 国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額を「650,000円」から「660,000円」に引き上げる。
- ・ 後期高齢者支援金等課税に係る課税限度額を「240,000円」から「260,000円」に引き上げる。
- ・ 国民健康保険税の減額の対象となる所得基準について。
軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において被保険者数の数に乘すべき金額
5割軽減は「295,000円」から「305,000円」に、
2割軽減は「545,000円」から「560,000円」に引き上げる。
等の改正。

甲良町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

情報通信技術を活用した行政の推進について、情報通信技術を利用する方法により手続き等を行うために必要となる事項を定める。それにより、手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図り、町民生活の向上に寄与することを目的とした新規条例。

甲良町水道事業給水条例の一部を改正する条例

給水装置工事は、町長が指定した指定給水装置工事事業者が施行しなければならないが、災害その他非常の場合において、町長または他の市町村長等が指定をした者が給水装置工事を施行する必要があると認めるときは施行できる改正。

報 告

令和6年度 甲良町繰越明許費繰越計算書について（一般会計予算）

令和6年度 甲良町水道事業会計予算繰越計算書について

全 員 賛 成

専決処分につき、承認を求めることについて（甲良町税条例の一部を改正する条例）

専決処分につき、承認を求めることについて（令和6年度 甲良町一般会計補正予算（第9号））

専決処分につき、承認を求めることについて
（令和6年度 甲良町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号））

甲良町水道事業給水条例の一部を改正する条例

令和7年度 甲良町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

令和7年度 甲良町水道事業会計補正予算（第1号）

和解につき、議決を求めることについて（議案第37号）

地方公共団体情報システム標準化に係る運用経費の全額国庫負担を求める意見書（案）

賛否がわかれたもの

	議 員 名										議長	結果
	福原	木村誠	藤居	山田	小森	西川	野瀬	木村修	西澤	丸山		
専決処分につき、承認を求めることについて （甲良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	●	－		可決
甲良町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例	○	○	○	○	●	○	○	●	●	－		
令和7年度 甲良町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	●	－		
和解につき、議決を求めることについて（議案第36号）	除斥	○	○	○	○	○	○	○	○	－		

【賛成は○、反対は●、議長は可否同数の場合のみ採決に加わる】

地方公共団体情報システム標準化に係る
運用経費の全額国庫負担を求める意見書

（要約）

地方公共団体情報システムの標準化への移行経費は全額国庫負担されましたが、運用経費は各自治体負担とされています。我が町の場合、県下6町による「6町クラウド」での運用経費は月々約430万円であり、ガバメントクラウドへの移行により月々約1,100万円となり、約2.5倍強に膨れ上がります。年間40億円の財政規模である我が町にとっては、更に財政逼迫をまねき、政策予算が削減されかねず、まさに死活的問題となりかねません。

地方公共団体情報システム標準化に係る政府の方針に起因する運用経費の増加分について全額国庫負担とするよう強く求めます。

一般質問

町政のここが知りたい！ 聞きたい！

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、町長などに方針を問うものです。

ページ	質問事項	質問議員
6	◎中学校体育館へのエアコン設置について ◎農林水産省「みどりの食料システム戦略」2030年目標への町の対応について	きむら せいじ 木村 誠治
7	・米価高止まりについて ◎トランプ関税について ・ごみ焼却場について ◎交通安全問題について	にしかわ せいいち 西川 誠一
8	◎人権施策の推進について	やま だ みつよし 山田 光義
9	◎役場前交差点改良工事を問う ・上下水道管の対応について ◎ごみ減量へ本格的対策は必須条件では ・地方公共団体情報システム標準化とは ・呉竹区内の農業協同作業所の今後について	にしざわ のぶあき 西澤 伸明



◎印の質問を掲載しています。

問 中学校体育館への 空調設置は

答 検討していないが授業は暑さ指数で判断



木村 誠治 議員



中学校体育館内

問 体育館は、授業や部活動、行事または災害時の避難所としても重要な役割を担っている。しかし、空調設備が未設置のため、利用者の健康や安全が懸念される。子どもたちの健康と学習環境の確保、また災害時の避難場所機能強化の観点から、中学校体育館へのエアコン設置を町として検討する考えはあるか。

答 教育委員会としては、空調機の設定は検討していないが、児童生徒の安心安全のため、体育館での授業や活動時には暑さ指数を考慮して判断している。交付金があることは確認しているが、設置の検討をしていないため、具体的な方針はない。

また、補助金等の財源確保や今後の具体的な検討方針はどうか。

問 みどりの食料システム

答 化学農薬・肥料の使用量削減を進める

戦略への対応は

いきたい。

ネオニコチノイド系

農薬は、カメムシ防除

が主な使用だが、農薬

に頼らないカメムシ

被害軽減策として、

色彩選別機による被害

米除去や畦畔除草の徹

底を推進している。

問 農林水産省「みどりの食料システム戦略」で、2030年までに化学農薬・肥料の使用量削減等が目標に掲げられているが、町としてこれらの目標にどのように取り組む方針か。

答 また、ネオニコチノイド系農薬の使用削減や有機農業拡大に向けた具体的施策・支援策は。

答 県は、環境こだわり農業推進基本計画に基づき、オーガニック農業を環境こだわり農業の柱の一つとして、本格的に推進を図るとしており、町としても全ての農薬についてより一層の削減を進めて





西川 誠一 議員

問 北落呉竹線、池寺下之郷線道路の白線補修工事を

一般質問

答 舗装修繕完了区間からライン引き直しを実施



答 北落呉竹線は路面状況が悪いので社会

問 北落呉竹線、池寺下之郷線道路のセンターラインや路側帯の区画線が消えている箇所があり危険で、夜間や雨天時の走行時は特に危ない。事故が起きてからでは遅いので路面標示工事を要望する。併せて県道・町道の凸凹がひどくなっている箇所は、走行性も悪く事故の恐れもあるため早期の改修を求める。

資本整備費補助金等で、舗装修繕を実施し、完了区間からラインの引き直しをしている。危険性の高い箇所は町単独経費でラインの引き直しをしているが、全線の引き直しは、財源確保の状況からあと数年かかる。凸凹については令和5年度末に施設整備計画を策定し、舗装の状況調査した地図により、悪い箇所を優先的に修繕する計画を立案している。

問 米国のトランプ大統領の関税引き上げ発言で日本、世界は振り回されているが米国は日本の最大輸出国であり率が決まれば大きな影響を受ける。本町には関連企業は何社あるのか。本町に本社機能のある会社は自動車部品生産が主要であるため心配だが、何か相談を受けたり訪問して聞いたりしたのか。

また、米の輸入は自給率をアップするためにも阻止する必要があると考えるがどうか。

問 トランプ関税で

影響を受ける町内企業は
答 輸出先は不明だが7社です



答 町内の輸出関連企業は7社です。商工会、町に相談等はなく、町からの訪問もしていない。食料は輸入に過度に依存せず強靱な国内農業の構築が重要と考える、地元農業の振興、地産地消を進めたい。



山田 光義 議員

一般質問 問 人権施策の推進のため どのような職員研修を行ったのか

答 人権研修やコンプライアンス研修を実施



問 第4次甲良町総合計画の基本目標3の政策6に共生・人権を大切にすると掲げている。その中の基本施策2は人権施策の推進である。

答 市町村職員研修センター（外部研修）と職場研修（内部研修）に分けている。内部研修は、新任職員研修、人権研修、人事評価研修、情報セキュリティ研修、交通安全研修、不当要求、コンプライアンス、ハラスメントの研修を行った。具体的には人権意識の研修（人権三法）は県人権センター、コンプライアンスは、元明石市の副市長を講師に招いて研修を実施した。人権研修は約7割、コンプライアンス研修は約8割の出席率で、欠席者には資料を配布している。執務時間内で全職員を対象にしており、通常業務もあるため全員出席とならないが、午前と午後に分けるなどの対応を今後も取っていききたい。

問 人権に関する

答 別事業との重複等で

すべての参加はできていない

研修会の出席状況は

問 人権に関連する研修会・研究大会・集会（全国・近畿・県）などの参加要請に対し人権対策本部長（町長）を先頭に出席できているのか。昨年度の町・彦愛犬・県・近畿・全国単位の出席状況の報告と欠席の理由は。

答 全国、近畿、県、彦愛犬については、全国人権同和教育研究大会、全隣協、県の人権教育研究大会等と、人権せせらぎ交流会で、町としては参加すべき大会等へ職員は参加している。ただし、すべて参加はできていない。別事業との重複等により、職員の参加環境が整わなかったことが理由です。

町は、町民の人権問題学習講座を3回と、部落解放をめざす町民の集いを実施している。昨年度の職員の参加状況はどちらの事業も職員の2割程度となっ

ている。その参加については、課長会や、職員用の庁内イントラネットの掲示板を利用して周知を今後もしていく。

差別事件が起きた時、直ぐの対応マニュアルはないが、本町には人権対策本部設置規程があり、まずはその方向で立ち上げることになる。

事例によっては、法務局や県人権センターと連携を取り対応している。マニュアルは作っていくべきだと思う。



西澤 伸明 議員

一般質問 問 役場前交差点 改良工事は地元合意を めざし再開を

答 このままにしておけない、県に働きかけたい



交差点

問 役場前交差点がいびつな形のままで危険であり、我が町のど真ん中のメイン道路でもあり、今後もさらに交通量は増えてくると思われる。県当局も町も対応を問われている。もちろん、完成を望んでいると思うが、今後の方向は。町として、この現状に対する認識は。

大きな立場から見ると、あの危険な状態が出っ張ったまま、改良工事が途中で止まっていることだけは解決したいという1点で一致して

もらい、町も地元役員との合意をめざしていただきたい。

答 県からは昨年12月に凍結との返答であり、事業の継続を要望したところだ。

いびつな形状をした交差点であるため、町としても、事業の再開を願っている。

このまま放っておくつもりはない。妥協点を求めたいと思っている。今後、私なりに県にもう少し力を入れてほしいと働きかけたいと思っている。

問 ごみの抜本的減量計画策定は 重要な課題

答 現状から15%減量に向け対策を進めたい

問 新ごみ処理施設が、今後どのように進もうとも、住民も町としても、ごみの減量を進めていくこと自体が大変大きな課題だ。ごみの抜本的減量計画策定を求める決議が可決して、どのような減量計画を策定したのか。とりわけ水分の多い生ごみ、紙おむつなどが課題となるがどうか。

15%減量の目標達成に向けて進めていかなければならないと考えている。紙おむつについ

ては、ひとつの懸案事項として今後の対策は必要だとは考えている。

答 令和4年度から令和13年度までの10年間の計画である彦愛犬の一般廃棄物ごみ処理基本計画を第一に取組を進めている。ごみの内容物で変化はあるものの、徐々に減量へ進んでいる。現状から



牛乳パックなどの資源ごみ

VOICE

町民の声 Episode.10



議会だよりへのご意見

● ご覧になられた感想は

わかりやすく議会の内容を記し、各議員が
適所の分野で取り組んでおられるのを読ませて
いただいています。

● 興味のある記事は

空き家対策の有効活用やその空き家に棲み
つく野生動物の対策記事など。

● 町・町議会への提案

深刻な問題の1つが、急速に進んでいる人口
減少です。それに歯止めがかからず町の存続が
危うくなる前に、若い世代の人達が住みとどま
る得策を期待します。



氏名 川並 了慈さん（下之郷）
かわなみ りょうじ

下之郷 西應寺住職として、皆様との御縁を
大切に頑張っております。

9月定例会の予定

～議会を傍聴してみませんか～

月 日	内 容
9月2日	全員協議会
4日	開会・一般質問
5日	一般質問（予備日）
8日	予算決算委員会（一般会計）
9日	予算決算委員会（特別会計）
10日	予算決算委員会（予備日）
12日	委員会（予備日）
24日	閉会

なお、都合により日程
が変更になる場合が
ございます。
会期日程、議会会議録
などは、ホームページ
でも公開しています。



発行責任者 議長 丸山 恵二
議会広報特別委員会 委員長 小森 正彦
副委員長 福原 守
委員 山田 光義
藤居 吉也
木村 誠治

米農家の一人として米価高騰の現状を
実感しています。市場原理に委ねること
で一時的な利益が生まれる一方、安定した
食の供給や地域農業の持続性には不安も
感じます。
甲良町は主要産業の一つが農業です。
米価の急変動が暮らしや経済に大きな影響
を及ぼします。行政や関係機関が適切に
関与し、安心して農業に取り組める環境
づくりが必要だと考えています。
今後も皆さまの声を大切に議員一同活動
してまいります。
（木村誠治）

あ
と
が
き